



新会長に渡辺氏が就任 近畿受信環境クリーン協議会 第66回総会を開催

近畿受信環境クリーン協議会（会長 渡辺尚（わたなべ たかし）大阪大学大学院情報科学研究科教授）は5月13日に、大阪市内において第66回総会を開催しました。

総会では、平成27年度事業報告、収支決算報告等が報告され、平成28年度事業計画案、予算案等が承認されました。

今年度も引き続き受信障害対策をはじめ受信環境クリーン図案コンクールなどのイベントを開催していきます。

今総会では平成23年度から5年間、会長を務められた守倉正博（もりくら まさひろ） 京都大学大学院情報学研究科教授、工学部電気電子工学科長が退任され、新会長として渡辺尚 大阪大学大学院情報科学研究科教授が就任されました。

総会終了後、記念講演会として、NHK放送技術研究所 テレビ方式研究部 部長 池田哲臣（いけだ てつおみ）氏より、「超高精細度衛星放送・次世代地上放送の研究開発について」と題し、NHKが現在実用化を進めている8K放送を中心とした研究開発の状況について説明されました。



新会長の渡辺氏



前会長の守倉氏

受信環境クリーン協議会 <http://www.clean-kyou.com/>



NHK放送技術研究所
池田哲臣 氏

8Kスーパーハイビジョンの番組制作に向けた研究開発状況や衛星放送及びCATVでの電送技術を中心に講演されました。



総会の様子

災害情報共有システム (Lアラート)

総務省は、「公共情報コモンズ」が新たな発展モデルに進化することを踏まえ、国民に分かりやすい「災害情報共有システム(Lアラート)」という名称を導入しました。

<http://www.fmcc.or.jp/commons/>



編集・発行

近畿総合通信局
総務部総務課
企画広報室

〒540-8795

大阪市中央区大手前1-5-44

大阪合同庁舎第1号館

TEL: 06(6942)8508

<http://www.soumu.go.jp/soutsu/kinki/>

平成28年度電波適正利用推進員新任研修会を開催

4月19日、近畿総合通信局において、平成28年度電波適正利用推進員新任研修会が開催されました。当日は研修会に先立ち、局長室で、関局長から新しく推進員になられた方に委嘱状の交付があり、続いて、新任推進員の、研修会が行なわれました。

電波適正利用推進員は、地域に密着した電波の公平かつ能率的な利用の確保を目的とし、総合通信局長から「電波の適正利用に関する活動」を委嘱されて地域で活動しているボランティアの方々に、本日の委嘱を受けた新任推進員2名を含め、近畿2府4県で127名となっております。

電波適正利用推進員制度は平成9年度から導入され、平成17年度からは、電波利用に関する身近な相談に応え、解決方法等の助言を行う相談活動を実施しています。



新しく委嘱された推進員の方々と
関局長(右端)・安永電波監理部長(左端)



研修会の様子

株式会社和歌山放送のFM補完中継局に免許 —近畿でワイドFM広がる—

近畿総合通信局は、株式会社和歌山放送から免許申請のあったFM補完中継局3局に対し、5月16日付けで免許を付与しました。

詳細は下記Webをご覧ください。

http://www.soumu.go.jp/soutsu/kinki/01sotsu07_01000820.html



右：和歌山放送 中島章雄社長
左：近畿総合通信局 内山和則放送部長

京都市北区のコミュニティ放送局に免許を付与 —京都府内で8番目・近畿で37番目—

近畿総合通信局は5月16日、特定非営利活動法人コミュニティラジオ京都から免許申請のあったコミュニティ放送局に対し、免許を付与しました。

コミュニティ放送の詳細は下記Webをご覧ください。

http://www.soumu.go.jp/soutsu/kinki/housou/radio/kinki_commu.html



右：コミュニティラジオ京都 大垣守弘理事長
左：近畿総合通信局 内山和則放送部長